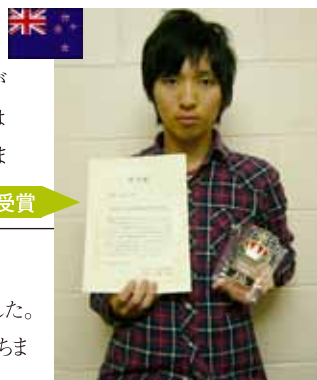


Dear Michi

このまえこっちに来てからちょうど3年経ちましたが3年前初めてNZ地に踏み入れた時の事を今でもはっきりと覚えています。あれから色々な事がありこまで来ました。

ルネサンス高校の努力賞・受賞



ミッチー先生へ

夏が過ぎ、日差しも秋らしくなり過ごしやすくなりました。私達がミッチー先生にお世話になってから3年が経ちました。今日27日は、拓也が始めてニュージーランドに向けて日本を離れた日です。先の見えない日本を離れて3年、拓也は今、目標に向かって頑張っています。この頑張りは、一生、拓也を助けてくれると思います。これから私達は拓也を応援していきます。

ルネサンス高校で努力賞をいただいている事は、知りませんでした。お送り戴いた写真を見て自信を取り戻した拓也の顔を見て、この3年間は間違っていなかったと思いました。この写真は額縁に入れ、一番目立つ場所に飾りたいと思います。

主人の仕事場復帰、拓也の進路、ダブルで明るいニュースがやって来ました。こまで支えて頂いたミッチー先生には、心から感謝いたします。この先、まだまだ、ご迷惑をお掛すると思いますが、どうぞ拓也をよろしくお願ひ致します。

2009.9.27 飯島良子

良尚様

My dear son Yoshifusa

元気ですか？

一年間のNZ LBC 生活も4学期が始まり、帰国まで残すところ 約 1ヶ月半余り。私にとっては長い様な 短い様な 不思議な感覚です。

それにしても、あなたの留学は、我が家にとってとはとても大きなイベントでした。あなたが、難波先生と面談したその夜に、突然NZの高校に体験留学をしたいと言った事にも驚かされましたが、予定の一週間が3ヶ月になった事には、私自身 半信半疑に陥ったほどでした。あなたの 行動はあまりに唐突でしたが、私は それほど 心配はしていませんでした。いつか 必ず その日は来ると 信じていたし、どのような 形であれ、多分あなたは、自分のやりたい事を見つけて進んで行くに違いないと感じていたので。日本の高校とのダブルスクールを選んだことも凄い。大変だけど、きっと良い結果になるはずよ。君が 一生懸命だと 私も 一生懸命になるよ。もちろん お父さんも お姉ちゃんも同じです。たとえ 離れていても みんな 一緒です。お互いに 影響しあえる良い 家族でいたいね。いつも 応援してるよ。大好きですよ。 大切な息子へ 川嶋祐子

Congratulations!!

\* 板津 梓 ニュージーランド・テムーズ高校卒業

\* 飯島拓也 NSIA (ホスピタリティ専門学校) 入学

ルネサンス高校の努力賞・受賞、IELTS英検4.5取得

\* 酒井 亮 UUNZ大学入学 \* 高村 弦 ICS校入学

2009

Canadian Academy  
夏の思い出



私は今年の7月下旬から8月下旬にかけて、日本の中学校の夏休みを利用してニュージーランドへ行きました。ニュージーランドの短期留学は今回が2回目で、すでに現地に友達がいるので安心して行くことができました。

初めの一週間は日本の真夏気候からそのとき冬だったニュージーランドの真冬気候にいきなり来てしまい、体が慣れず大変でしたが、すぐに寒さにも耐えられるようになっていきました。

学校では、同じクラスになった子や、選択授業で同じ教室だった子たちが気軽に話しかけてくれて新しい友達もどんどん増えていき、毎日がとても充実していました。

私は選択授業でドラマを選択していたのですが、そのドラマの授業は自分たちがグループになり、その日その日のテーマにあった劇を作り上げていく、という内容でした。先生たちの講義を聞いて、それをノートに写し、自分で理解していくというような普通の授業とは違い、自分から英語で積極的に話さなければみんなに迷惑をかけてしまうし、ついていけません。また、日本人が私一人だけだったので、周りに頼れることも出来ず、なかなか英語も通じず、すごく大変でドラマが嫌いになってしまいました。でも、自分の意見や提案が通じた時、本当にうれしかったのを覚えて

います。私にとって学校の授業の中で一番好きだった授業も嫌いだった授業もドラマでした。日本にはないこのような授業を受けられたことも私にとってプラスとなる体験でした。

私は現在中学三年生ですが、高校一年生の冬からニュージーランドへ一年留学へ行く予定です。

今回の短期留学をする前は、「前は充実したニュージー生活を送ることができたけど、今回もし嫌なことがあって高校生になってからの一年留学が嫌になってしまったらどうしよう」と思っていました。けれど、実際はそんな心配は全く無用で、私に再来年の高校留学を強く後押ししてくれる、そんな体験ばかりでした。

次に行った時は、今回よりもっといろいろなことを学べるように、今からしっかり準備しておきたいと思います。

知っている便利な英語

SACK 大袋、解雇

If one man carries a sack of flour and another man carries two sacks, which has the heavier load?

(甲が粉を一袋運び、乙が二袋運ぶとすると、甲乙いずれの荷が重いであろう)

The one with a sack of flour, because a sack of flour is heavier than two (empty) sacks.

(粉一袋を持っている甲である。粉一袋はただの袋二つより重いから)

<蛇足>やられたとあって笑っているだけでは勉強にならない。このようなぞなぞが成立する根底には、逆にこういう場合 two sacks のところに of flour を読み込むのが普通であるという文章の仕組みを再確認すべきである。日本文についてもそのことがいえる。

Ren Kanemaru

Dear Michi

8月2日に1ばくでキャンプに行きました。ちなみに行ったキャンプ場は、どうしけいこくキャンプ場です。パパのお店の人と行った。一番楽しみだったのは、川でやるつりです。つりはルワを使いました。投げづりなので、すぐむずかしかったです。夜は、かまどで焼いたピザとダッチオーブンで焼いた鳥肉を食べました。それから花火をしました。次の日はきのう残った炭でパンを焼いて食べてから、川へ行き水ざりと石がどれくらい飛ぶかやりました。帰る時、車でアイスなどを食べるに行きました。ほくは、アイスを1つ、クレープを1つ合わせて2つ食べました。

8月30日、その日は『アドベンチャーIN多摩川第12回目』のいかだ下り大会がありました。ほくたちは中学生チームではらっぱのなかまの4人で出場しました。いかだの名前は、『駒沢はらっぱ3丁目の夕日号』です。最初は6年生と中学生がふたりでいかだをおしてダッシュで走って行って、と中から乗って、今度は4人でこぎました。スタートする前は、しんさ員の人に「このいかだ、だいじょうぶ?」と聞かれました。その通り、何回もちんぼつしました。ほくたちのいかだは一番最後に着きました。でも、いがいなことに、ほくたちはしょうを取りました。ほくたち中学生チームは、本当はなかった、その日につくられた『ゆつくり楽しんだでしょう』をもらいました。そのしょう品は、その日に実行委員の人たちも



らった温泉のしょうたいけんをもらったので、みんなと話し合い、すぐに行くことにしました。温泉には、3時間いました。

夕方になったので、多摩川にもどり、おうえんしてくれた人たちと、バーベキューや花火をしました。夏休み最後の日が楽しくすごせてよかったです。



写真のパンは、連が文章に書いていたダッチオーブンで焼いた主人自慢の直火焼きパンです!

Yuji Kaneko

Dear Michi

金子祐治です。

お元気ですか。

私は、無事に創造学園大学を卒業することができました。

4月からは、さいたま市にある浦和神経サナトリウムという精神科病院のケースワーカーとして、働くことになりました。

いろいろ不安もありますが頑張らなければと思っています。

難波さんのおかげでやっと社会に出られてとても感謝しています。

ありがとうございました。